

## 三月議会 二百八十五億円の 予算を可決し閉会

### 地域振興補助金 七千万円

三月七日から二十五日まで市議会が開催されました。雲南市としては初めての通年の予算となる十七年度予算や関係する条例など審議しました。国の三位一体の改革や危機的な県財政の状況を反映して雲南市においても合併する前の六町村合計の当初予算に比べて約十%の減額予算になりました。合併から十年間はこれまで通りの予算が確保されるとの約束は脆くも崩れた形です。収入では市税が約三十五億円、話題の地方交付税が百二十六億円。各町村から持ち寄った基金の中から二十三億円を取り崩す等して二百八十五億円の予算が組みました。支出の方では借金の返済に約五十六億円、人件費と扶助費が六十六億円で必ず必要なお金が予算の約四割強を占めます。道路や上下水道、災害復旧などには昨年比に比べて約4割少ない四十四億円が割り当てられました。厳しい中で合併後の地域に元気を出していただくことと、**地域振興補助金七千万円**が組み込

まれました。使い道は地域自主組織や各種団体から提案された計画を、それぞれの総合センターに設置される地域委員会で審査し交付されます。地域の特色を活かし知恵を出し合って有効に活用していきたいものです。

**建設事業**では継続している上下水道など生活基盤整備を中心に予算付けされました。来年度以降、残った貯金が約三十億円。今年と同じ規模で取り崩していけば、残りが無くなるという大変厳しい状況です。今後更に無駄を省き効率的な行政施策が必要です。さあスタートの春です。健闘を。



田井小学校子供神楽教室の仲間達。この子達に夢と希望を与える地域振興計画を

## 永井隆記念館 訪問記

一度訪れてみたかった永井記念館に行きました。博士は長崎医大に進み、レントゲン治療で放射線を浴び、その上長崎で被爆し自ら原爆病と闘いながら治療に当たり、生涯「平和を」と叫び亡くなった永井博士の偉業や書き残された書や博士直筆の絵はがきなど多数展示されています。博士は三刀屋町生まれですが、祖父の永井文隆先生は吉田町上山で漢方医として開業されていたことはあまり知られていません。上山周辺には「永井畑」があり、我が家で昭和五十年代に墓地移転されるまで永井家の墓守をしていました。今後、少し調べてみたいと思います。博士のルーツは上山です。



永井隆博士像

**子供神楽 さくら祭り公演**  
吉田町・田井小学校と木次町・温泉小学校の子供神楽が4月10日、清嵐荘の桜祭りに共演することになりました。両小学校では公民館で神楽教室を開き、伝統芸能の伝承に努力しています。桜満開の下で元気に舞って欲しいものです。多くの皆様のご来場を!

## 眞さんのつばやき ホームページを

開設しました  
2月末に遂に立ち上げる事が出来ました。

今や携帯電話やパソコンは日進月歩の世界ですが、日記形式で更新できるようにしました。開設して何日も経ちませんが様々なご意見をメールやコメントで戴き大変勉強をさせて頂いています。許す限り毎日、少しでも書いていけたらと思っています。パソコンをお使いの方は是非覗いてみてください。アドレスは

<http://www.nanushi.com/blog/> です。

これまで1、2号と『ほりえ眞報』を発行してきましたが、引き続き頑張っ書いて行こうと思ひます。